

16-00260-01

取扱説明書

シャワーブース

スタンダードタイプ

レインシャワータイプ

目次

- 1. 安全上のご注意 …P02
- 2. 全体構成図 ……P03
- 3. 使用上のご注意 …P04
～P10
- 4. お手入れ方法 ……P11
～P14

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

⚠ 警告

取扱説明書本文にでてくる**重要警告事項**
の部分は製品を使用する前に注意深く読
み、よく理解してください。
付帯設備はそれぞれの商品に添付されて
いる取扱説明書の注意表示に従ってお使い
ください。






保証書付き

いつでも使用できるように大切に保管してください。

●●● **sanwa**company

安全上のご注意(必ずお守りください)

◎お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。





	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
		この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
		この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
		この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



※ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

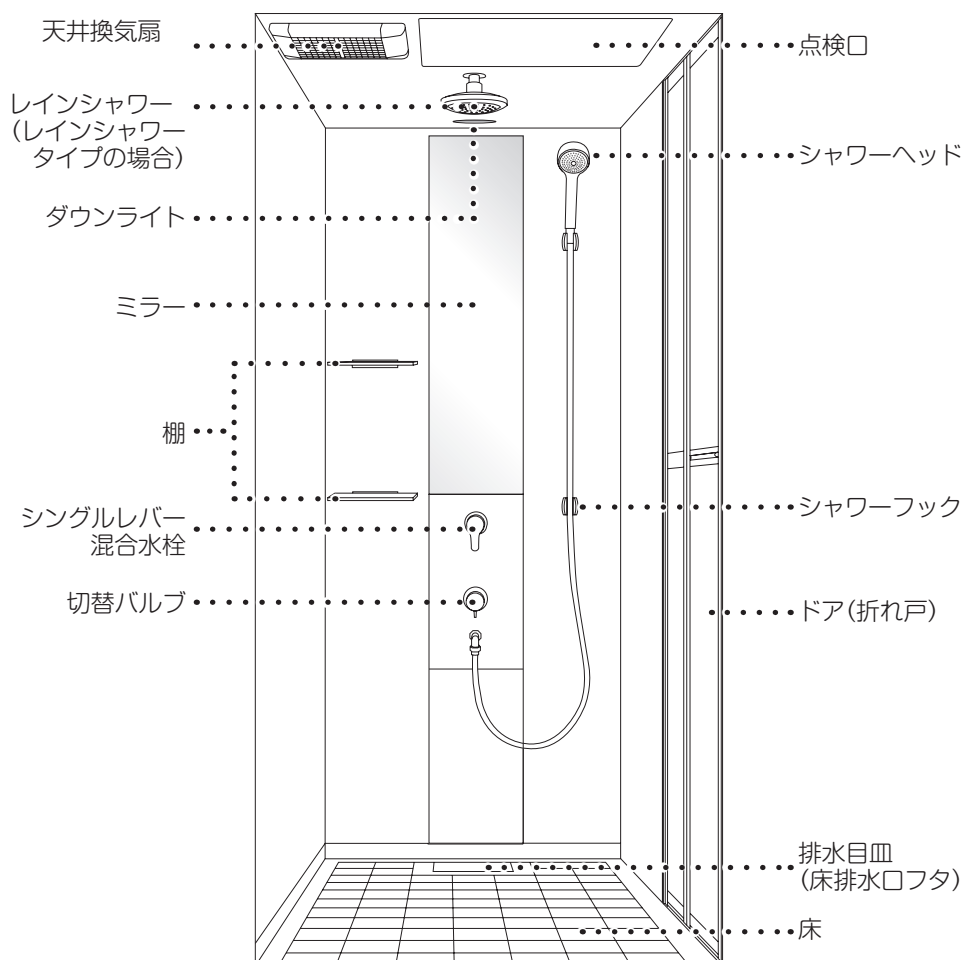
 警告	
 禁止	●お客様ご自身による分解・修理・改造はしない。 (事故の原因となります)
 禁止	●照明器具のカバーをはずしたまま使わない。 (感電したり、ランプ破損によるケガの原因となります。) ●小さなお子様だけで使用させない。 (ケガやヤケドの原因となります。)
 必ず守る	●給湯器などの付帯設備はそれぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。 (誤った使い方をすると事故の原因となります)

 注意	
 禁止	●床の排水口フタや、ドアのカバー・レールなどをはずしたまま使わない。 (転倒事故の原因となります。) ●マッサージシャワーの吐水などで、ドアに勢いよく水をかけない。 (シャワールーム外への水もれの原因となります。) ●シャワーバーや混合水栓に強い力や衝撃を与えない。 (水もれや故障の原因となります。)

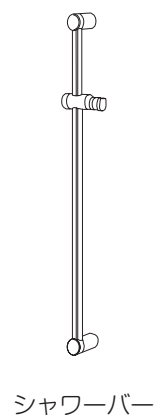
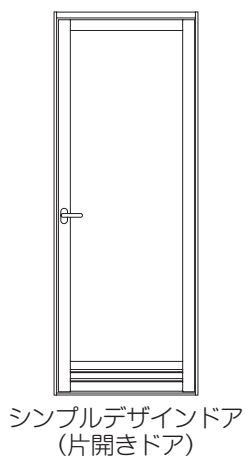
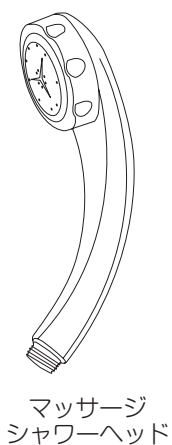
使用上のご注意

- シャワールーム内で殺虫剤を使わないでください。
(殺虫剤がかかった場所が傷んで割れる原因となります。)
- 溶剤は使わないでください。
毛染め剤及びカラーリンスなどはすぐに洗い流してください。
(表面の荒れ・変色の原因となります。)
- 床がすべらない状態を確認してください。
浴室内は、石鹸水などですべりやすくなっていますから、気をつけてください。
- タバコの火などを置かないでください。
(変色、変形の原因となります。)
- ヘアピンなどさびやすいものを放置しないでください。
(さびが付着する原因となります。)

全体構成図



オプションバリエーションについて



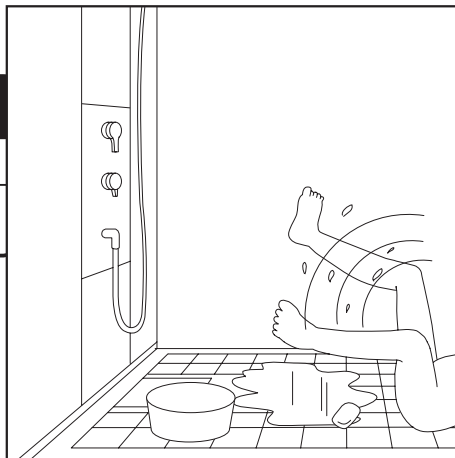
使用上のご注意

浴室について

浴室はすべりやすいところです

⚠ 注意

- 床がすべらない状態を確認してください。
- 浴室は石鹸水などですべりやすくなっていますから、気をつけてください。



不用意な調整の禁止

⚠ 注意

- 髪をすすいでいる時は、湯温を常に確認してください。
- 操作をあやまって、ヤケドをすることがあります。



安全上のご注意

⚠ 注意

すべてのシャワー・水栓について

禁止	●シャワーバーを手すりとして使用したり、ぶら下がったりしない。(オプション品) (バーや取り付け部の壁が破損し、ケガをする原因となります。)
必ず守る	<div>●凍結が予想される場合は水抜きを行う (守らないと凍結破損して水もれの原因となります。)</div> <div>●給湯器の温度設定は、60℃以下にする。 (熱湯(60℃以上)を通すと、シャワーヘッドが破損して、ケガやヤケドの原因となります。) 安全のため、45℃以下でのご使用をお勧めします。</div> <div>●高温のお湯を使った後は、必ず適温に戻す。 (次に使用する時、いきなり高温のお湯が出てヤケドをする原因となります。)</div> <div>●お湯を使う時は温度をよく確かめる (守らないとヤケドの原因となります。)</div> <div>●シャワーを使う前に、必ずシャワーの切り替えを確認する。 (間違えると、ヤケドの原因となります。)</div>

シングルレバー混合水栓・切替バルブ・シャワーヘッドについて

シングルレバー混合水栓は 水側から出しましょう。

必ず水から出し、次にお湯を出しながら湯温を調節してください。

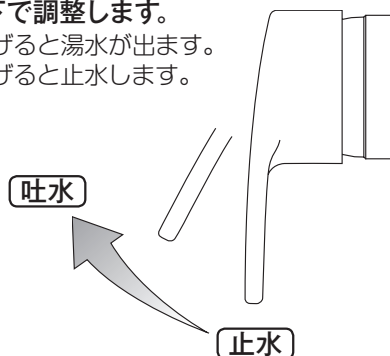
止めるときもお湯を止めてから水側にハンドルを移動してください。

シングルレバー混合水栓の蛇口は ゆるやかに横に動かしましょう

乱暴に扱うと水もれの原因となります

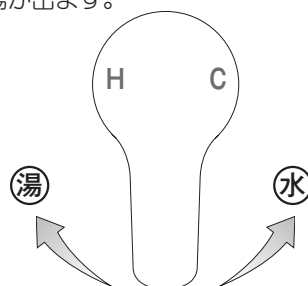
湯水の量はレバーハンドルの
上下で調整します。

- ・上げると湯水が出ます。
- ・下げると止水します。



湯の温度はレバーハンドルの左右の
回転で調整します。

- ・右に回すと水が出ます。
- ・左に回すと湯が出ます。



⚠ 注意 水栓の上に乗らないでください

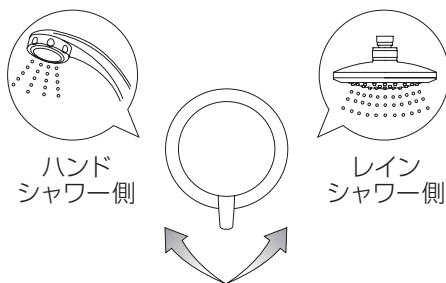
- 水栓の上に足をかけたり、お子様がぶらさがったりしないようにご注意ください。転倒したり器具が壊れたりすることがあります。

シャワーヘッドの脱着は ていねいに

シャワーヘッドの無理な脱着は、シャワーフックのぐらつきの原因になることがありますので、ご注意ください。

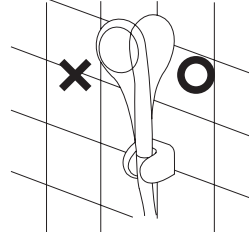
⚠ 注意

- 切替バルブをハンドシャワー側の方にもどしておいてください。思わぬ時に水を頭からかぶる可能性があります。



⚠ 注意

- シャワーヘッドを手前に向けてかけておかないでください。思わぬ時に水を頭からかぶる可能性があります。



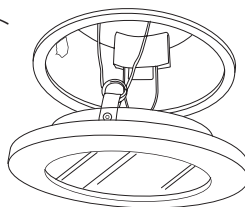
照明器具について

器具の取付けは、しっかりと

⚠ 警告

- 照明器具のカバーを外したりゆるんでいる状態で使用しないでください。感電したり、電球が割れてケガをすることがあります。

ダウンライト



カバーがゆるんでいる状態で使用しない

⚠ 注意 水かけは禁物

- 照明器具のカバーに直接水がかからない様にご注意ください。内部に水が入り感電することがあります。

⚠ 注意 照明器具に可燃物を近づけないで



- 過熱して火災になることがあります

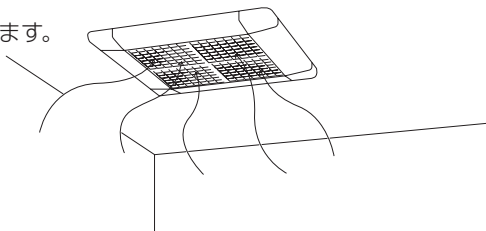
換気について

換気をしましょう

⚠ 注意

- 換気扇は必ずお使いください。
悪臭、サビ、カビ等の発生の原因になります。

必ず守る



❗ 換気扇の使用

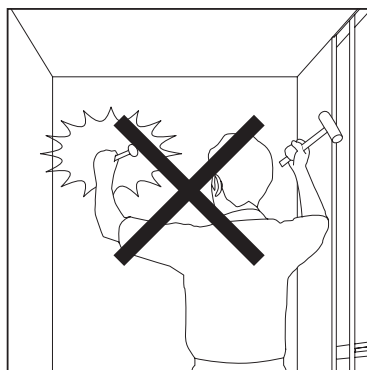
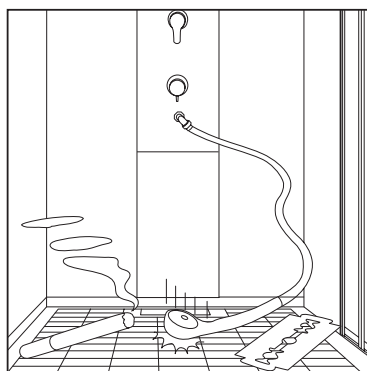
入浴中又は、入浴後、換気扇を30分以上まわしてください。

❗ 換気・乾燥に心がけてください

浴室内を蒸気のこもったまま放置しておくとも悪臭やカビなどの発生原因となります。また浴室内のいたみが早くなることもありますので、換気・乾燥に心がけてください。

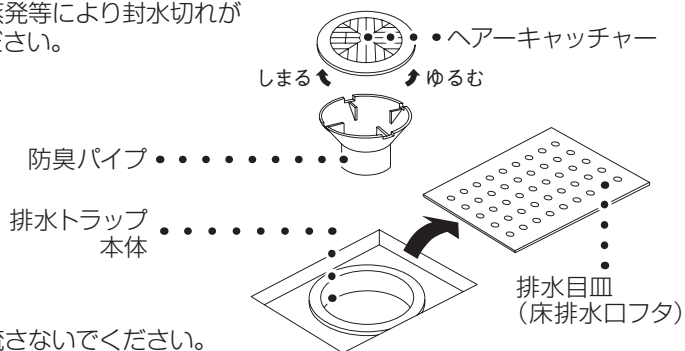
床・壁・棚・天井の表面について

- ⊘ 床・壁・棚を傷つけないために
かたいものでこすったり、重くてかたいものを
床に落とさないでください。
傷やヒビ割れの原因となることがあります。
- ⊘ 床・壁・棚・天井を傷つけないために
タバコなどの火気を近づけないでください。
傷やヒビ割れの原因となることがあります。
- ❗ 床・棚を傷つけないために
ヘアピン・カミソリの刃などを床に置くと
サビが付着してとれなくなることがあります。
- ⊘ 壁・天井を傷つけないために
壁・天井への穴あけ、釘打ちなどは
絶対にしないでください。



排水について

- ⚠ 洗場の排水口には、臭気止め機構(トラップ)がついておりますので
次のことにご注意ください。
- ⊘ トラップは常に正常に
目皿やヘアーキャッチャー、防臭パイプを取りはずした状態でのご使用はお避けください。
毛髪やゴミなどのつまりの原因となります。
- ⚠ トラップ封水切れの注意
長時間留守にする場合蒸発等により封水切れが
ありますのでご注意ください。



- ⊘ 排水口に高温のお湯を流さないでください。
配管をいため、水もれすることがあります。

※封水:排水トラップ内に臭気や害虫の
侵入を防ぐために、溜まっている水のこと。

ドアについて

ドアガラリは水をきります

ドアガラリに直接水をかけないようにしてください。

ドアロックも水をきります

ドアロックに水をかけたりしますとサビの原因となり、ロックの開閉がきかなくなる場合がありますのでご注意ください。

ドアにご注意

ドアにお子様がぶらさがらないようにご注意ください。
故障や破損の原因になります。

点検口について

⚠ 注意 点検口はむやみに開けないで



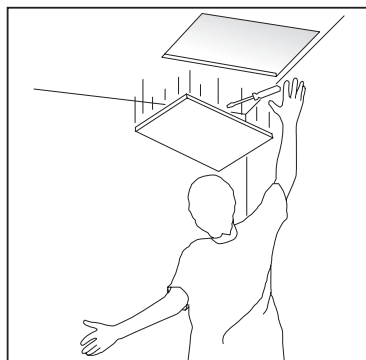
禁止

●点検口は設備点検時以外は、絶対に開けないでください。フタがはずれ、落下してケガをしたり、湯気がもれて建物に影響をあたえることがあります。



禁止

●点検口のフタは設備点検時以外は、絶対にあけないでください。水もれのおそれがあります。



点検の際に注意していただきたいこと

点検の際は、付属品の上や天井の上に乗ったり、天井にぶらさがったりしないでください。
脚立をご使用の際は床面を保護してください。

点検後は点検口を元通りに正しく

点検が終わった後は点検口をもとの位置に正しく収めるようにしてください。

付帯設備について

取扱説明書を必ずお読みください



警告



必ず守る

●付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書及び本体の注意表示にそってお使いください。

誤った使い方をすると思わぬ事故や故障の原因になります。

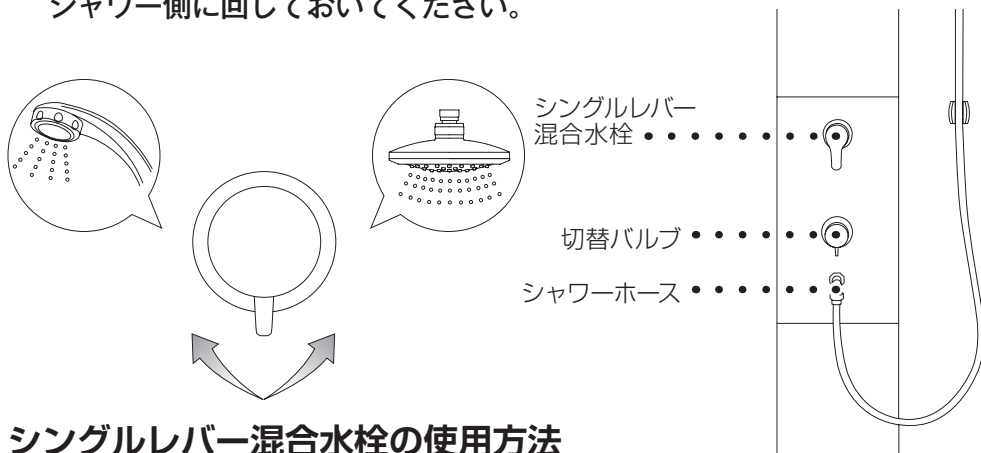
シングルレバー 混合水栓・切替バルブのお取扱い方法

切替バルブの使用方法【レインシャワータイプの場合】

- ❗ 切替バルブの使用前には、必ず切替バルブの位置を必ず確認し、あらかじめハンドシャワー側に回しておいてください。

(注)レインシャワー側になっている場合、思わぬ時に水や高温の湯を頭からかぶることがあり危険です。

- ❗ 危険防止のため、レインシャワー使用後は切替バルブの位置を必ずハンドシャワー側に回しておいてください。



シングルレバー混合水栓の使用方法

- 湯側のハンドル方向は「H」表示、水側のハンドル方向は「C」表示で区別します。

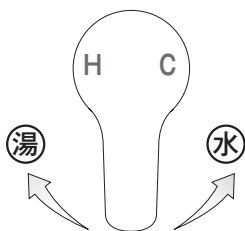
- ❗ 湯を出すときはまず水側(C表示)にしてから、レバーハンドルを開き、徐々に湯側(H表示)の方向に移動して湯温を調節します。

(注)湯側のハンドルから先に開くと高温の湯が出てヤケドをすることがあります。

- ⚠ 湯を止める時は、レバーハンドルを閉じた後、中央の位置にハンドルを戻します。

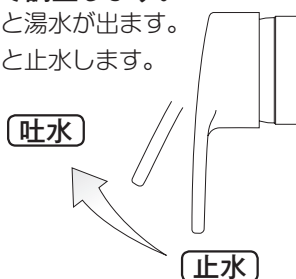
湯の温度はレバーハンドルの左右の回転で調整します。

- ・右に回すと水が出ます。
- ・左に回すと湯が出ます。



湯水の量はレバーハンドルの上下で調整します。

- ・上げると湯水が出ます。
- ・下げると止水します。



⚠ 注意 複数の水栓の使用をやめましょう

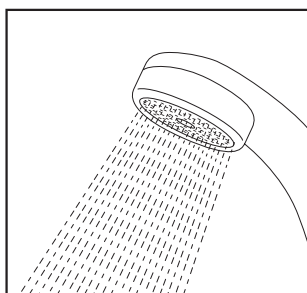
- ❗ 他所で急に水を使うと水圧変動で湯温が変動する場合があります。圧力変動の大きい場合、お湯を使う時は他所で水を使わないか、圧力変動の起こらない配管設備にして使用してください。
- 湯温が大きく変動するとヤケドをすることがあります。

⚠ 注意 ハンドル操作はていねいに

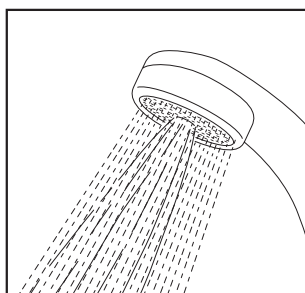
- ❗ ハンドルの急激な操作は配管から漏水をまねくことがあります。ハンドルはゆっくり操作してください。
- 漏水して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

マッサージシャワーヘッドについて

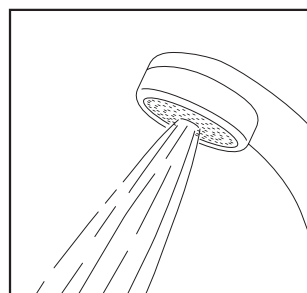
オプション品



シャワー



ミックス



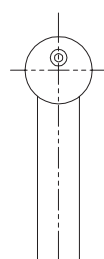
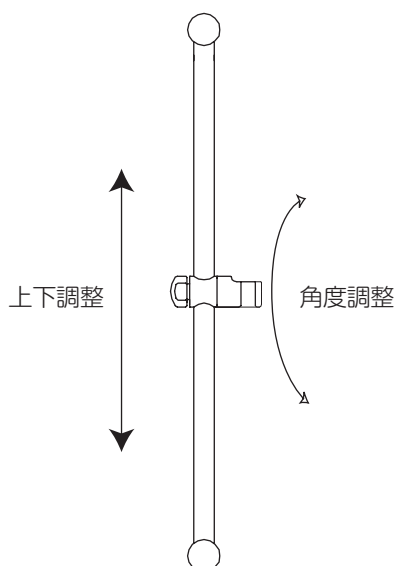
マッサージ

切替部をまわしてシャワー・ミックス・マッサージ吐水に切替できます。

マッサージ側は、圧力が高いため、首から上(時に目、耳など)のご使用は、おやめください。
高温(約46℃以上)でのご使用はおやめください。

シャワーバーについて

オプション品



キャップをはずしてビスを締め付けます

長い期間、ご使用いただくうち、もしも、ガタツキが生ずる様なことがありましたら、適切な工具で締めなおしてください。

シャワーヘッドの上下調整・角度調整が可能です。

付帯設備について

⚠ 注意 取扱説明書を必ずお読みください。



必ず守る

●付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書及び、本体の注意表示にそってお使いください。

誤った使い方をすると思わぬ事故や故障の原因になります。

お手入れ方法

お手入れについて


1 シャワールーム全体にシャワーをかける
汚れ・シャンプーなどを
放置しないでください。
※カビ・変色の原因となります。

2 気になる汚れを洗剤で落とす
ゴム状の目地を引っかからないように注意して
ください。洗剤は5分以内に洗い流してください。
※洗剤が残ると腐食・変色の原因となります。

使うもの	使ってはいけないもの 変色変形・傷の原因となります
<ul style="list-style-type: none"> ●やわらかい布やスポンジ ●歯ブラシ(細かい所やヌメリを取るのに便利です) ●ゴム手袋 ●浴室用洗剤(中性) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ナイロンたわし ●金属たわし ●かめの子たわし ●サンドペーパー など ●シンナー・ベンジン・灯油・アルコール類など ●漂白剤 ●クレンザー・みがき粉 ●薬品(殺虫剤)

注意

●掃除をする時は必ず浴室
用中性洗剤を容器に表示
されている注意書きに従
い正しくお使いください。
使い方を誤ると、人体に影響
が出たり本体に不具合を
生じることがあります。




使ってはいけない薬品など

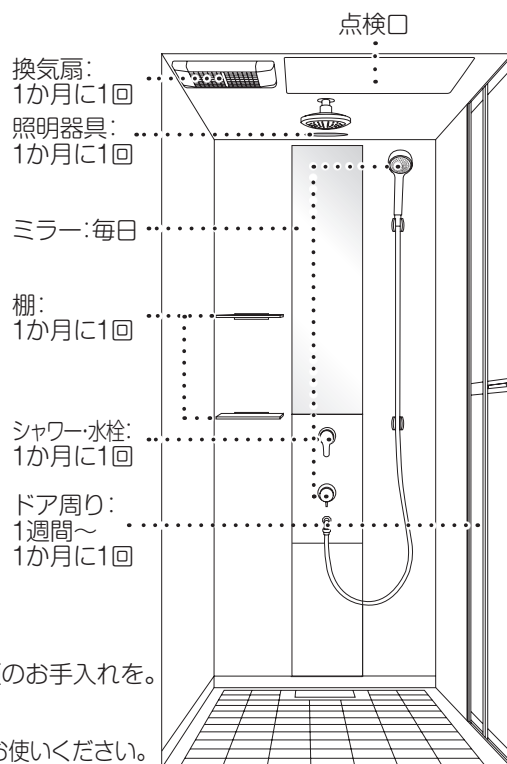
これらの薬品は、傷・塗膜ハクリの原因となり
部品の腐食・サビなどの事故をおこします。
絶対にお使いにならないでください。

掃除はこまめに

いつまでも美しく使っていただけるよう日頃のお手入れを。

お手入れに必要な器具

乾いたやわらかい布またはスポンジ・中性洗剤をお使いください。



水栓金具・金属部のお手入れ

キズをつけないために

やわらかい布で磨くことがなによりのお手入れ方法です。

光沢を保つために

年に2回程度シリコン油・ミシン油を浸した布で拭いていただきますといつまでも美しい光沢を保てます。

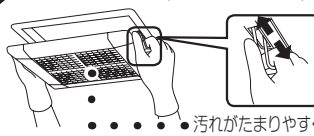
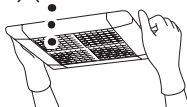
油類が付着したときは

石鹼水や中性洗剤で洗い落としてください。その後乾いた布で水気を取ってください。

換気扇のお手入れ

- ① 電源を切る ➡ ② 両端を引っばる ➡ ③ バネをすほめてはまず

ルーバー



●汚れがたまりやすくなっています。

必要なもの

●安定した台

(浴槽内に台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、浴槽に傷がつかないようにしてください)

●厚手のゴム手袋

照明器具のお手入れ

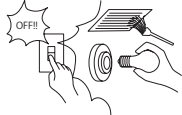
⚠ 警告 照明のお手入れは必ず電源を切ってから



必ず守る

- 照明・換気扇のお手入れの場合は、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。

感電やケガをすることがあります。



⚠ 警告 踏台を使う場合



必ず守る

- 電球の交換や、換気扇の掃除をする時は、踏台の脚部の一部が、目皿や溝にかかるご使用はおやめください。

バランスをくずし転倒しケガをすることがあります。



⚠ 注意 乾いた手で作業してください



必ず守る

- ぬれた手での交換作業は危険です。

⚠ 警告 電球のワット数を確認してください



必ず守る

- 電球はセットされているワット数(W)のものと同一ものをお求めください。
- セットされているワット数より大きいものをご使用になりますと、カバーが過熱し事故につながります。



浴室灯の交換方法

電源のスイッチを入れても浴室灯がつかないときは、電球が切れていることが考えられます。次の手順で交換してください。

- ① 電源スイッチを切ってください。(OFFにする) ➡ ② 照明力バーを下におし下げてください。 ➡ ③ 電球(表示されたワット数)を取り替えてください。 ➡ ④ 照明力バーを取り付けてください。

安全上のご注意

⚠ 警告



必ず守る

- お手入れの前に電源を切る。(電源を切らないと、感電やケガをする原因となります。)

⚠ 注意



禁止

- 棚・混合栓などの上にのらない。(転倒・転落事故の原因となります。)



必ず守る

- ルーバーを元通りに取り付ける。(元通りに取り付けないと、落下事故の原因となります。)
- 厚手のゴム手袋をして清掃する。(ゴム手袋をしないと、ケガをする原因となります。)

壁・天井・ドアのお手入れ

少なくとも週1回のお手入れ

やわらかい布またはスポンジに市販の中性洗剤をつけて、少なくとも週1回は水分・湯アカ・ホコリを拭き取ってください。

掃除はていねいに

床・壁・天井の継ぎ目部分(目地やコーキング)には、ゴミやアカがつきやすく、カビが発生することがあります。

床及び浴槽のお手入れ

湯アカや石鹸カスはその日のうちにお掃除を

湯アカはかわいてからでは落ちにくくなります。排水するときにやわらかい布またはスポンジで床や浴槽を軽く水洗いしてください。中性洗剤をお使いになればさらに美しくなります。

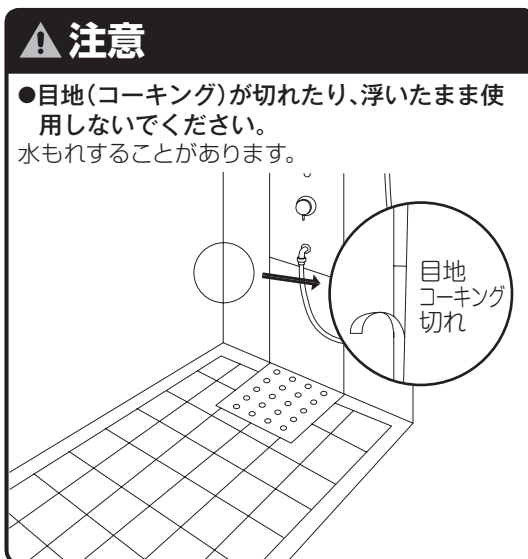
鏡のお手入れ

鏡の表面はその日のうちにお手入れを

湯アカ等は、かわいてからでは落ちにくくなります。お掃除をするときは、やわらかい布でからぶきしていただくといつまでも美しくお使いいただけます。

目地のお手入れ

防水上たいせつな目地材

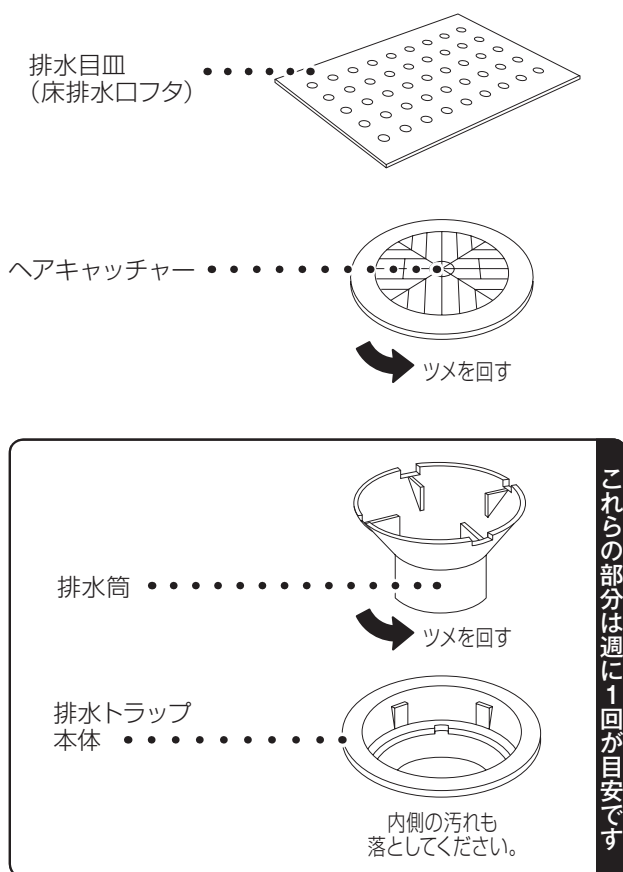


少なくとも週1回はカビの予防をやわらかい布またはスポンジに中性洗剤をつけて、少なくとも週1回は目地部の汚れを拭き取ってください。

お手入れの際注意していただきたいこと

目地部は防水性能上大切な役割をはたしております。取り外したり、傷つけたりしないようにご注意ください。

排水トラップのお手入れ



**排水トラップは臭気止め効果をはたす重要な部分です。
排水トラップは常に清潔に**

トラップ内に毛髪やゴミが詰まりますと排水能力が低下し、
不衛生になるばかりではなく、床面に水があふれ漏水の原因になります。
万一詰まった場合はすぐに取り除いてください。

安全上のご注意

警告



禁止

- 排水トラップ本体をゆるめない。
(水もれの原因となります)
- 床排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない。
(排水部分を傷めて水もれの原因となります)

- 床排水口フタをはずしたままにしない。
(転倒事故の原因となります)

シャワーブース 保証書

お客様	お名前	お買上げ日	年 月 日
	ご住所	品 番	ご注文時の品番をご記入願います
	電 話 ()		
工事店	店 名	保証期間	瑕疵補償期間:お買上げ日から
	電 話 ()		防水性能 5年間 その他の部分 3年間 但し、電球やパッキンなどの消耗部品は適用除外

※お客様でご記入をお願いいたします。(サービスを依頼される際にお役に立ちます)

保証期間中でも以下の場合は有料修理となります。

- 取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
- 施工時の不注意または過失による故障及び損傷。
- 引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
- 建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。
- 電気製品など個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。
- 当社で手配できない部品の損傷。
- 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷。
- 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキン等)の取替えや修理、排水トラップのゴミ詰まり等による故障及び損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常電圧による故障及び損傷。
- 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
- 仕上げキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの。
- 瑕疵によらない自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合。
- 指定外の燃料・電源(電圧、周波数)の使用及び異常水質による故障及び損傷。
- 凍結による破損。
- 維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合。
- 取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する損傷や故障。
- 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの。
- 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷。
- 苛性ソーダや強塩酸等の強い薬品を使用した場合の損傷。
- 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉等の水質による浴槽表面及び金具類の損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書等で上記内容がわかる場合はその限りではありません)あるいは字句を書き替えられた場合
- 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

※本書は日本国内においてのみ有効です。
※本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター 受付時間:土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く 9:00~17:30 TEL:0120-468-838 FAX:0120-382-096

これは商品の 一部です!!

(※PL法で取扱説明書も商品の一部と考えられております。)

大切に保管してください。